



KONICA MINOLTA

News Release

データの見える化で被ばく線量低減に寄与する 被ばく線量管理システム「FINO.XManage」

～ あらゆる医療情報をつなぐヘルスケアITの新ブランド「FINO.VITA」 ～

2019年4月5日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山名 昌衛、以下 コニカミノルタ）は、放射線業務の総合的マネジメントを支援する被ばく線量管理システム「FINO.XManage（フィンノエクスマネージ）」を発売いたしました。

本システムを、4月12日～14日にパシフィコ横浜で開催される「2019国際医用画像総合展（ITEM2019）」コニカミノルタブースに出展します。

【「FINO.XManage」開発の背景】

2020年4月から医療被ばく線量記録が義務付けられますが、コニカミノルタは、リスクである被ばく線量だけに目を向けるのではなく、本来の目的である診断のための十分な画像情報の確保を図りながら、被ばく線量の最適化を行う事こそ重要であると考えています。そこで「FINO.XManage」では、単なる被ばく線量の管理にとどまらず、画像とX線照射情報を紐づけて管理、分析し、見える化することを目指しました。

また、義務化対象となるCT、循環器用X線透視装置だけでなく、一般撮影についても管理対象とし、医療の現場で発生する被ばく線量のトータルマネジメントシステムとして開発しました。



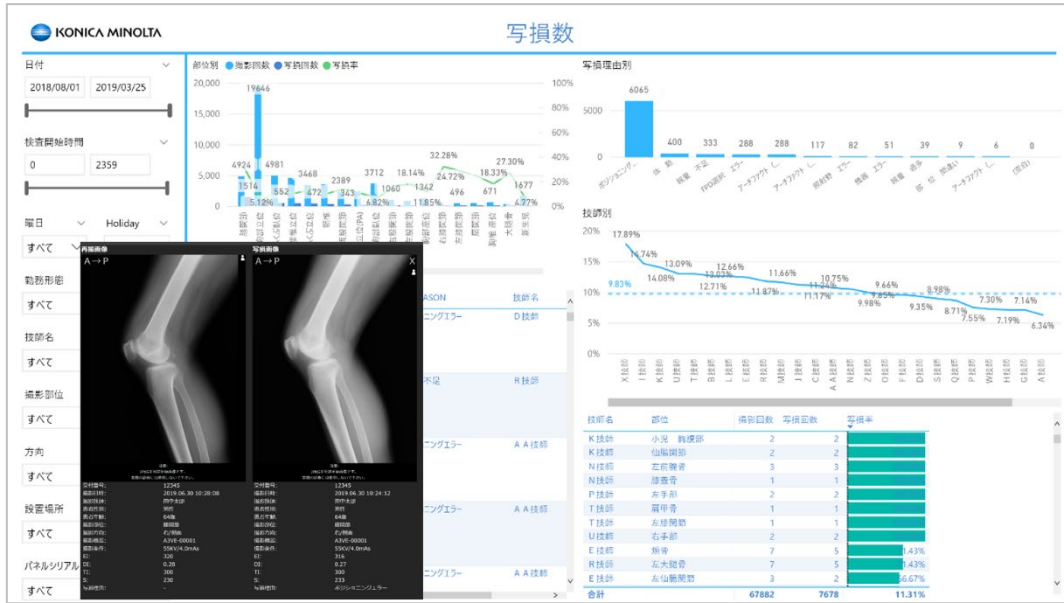
【「FINO.XManage」が提供する価値】

1. 医療被ばくの最適化の検討を支援

「FINO.XManage」は、各種検査装置から取得した、患者単位の被ばく線量や撮影プロトコルごとのX線照射情報を一元管理することができる被ばく線量管理システムです。当社の放射線業務マネジメント支援システムとリンクさせることで、放射線検査業務の多様なデータの見える化、分析支援を行い、医療被ばくの最適化を支援します。

2. 撮影技術の向上や再撮影の削減を支援

「FINO.XManage」は、最も撮影頻度の高い一般撮影による被ばく線量を低減するため、再撮影が必要となる「写損」の削減に向けた運用の改善や、撮影技術の向上につながる教育支援の機能を充実させています。例えば、写損回数を見える化することで、技師ごとに写損が多い手技を特定することができ、その手技をターゲットにした教育を実施することができます。さらに、再撮影の原因ごとに分類したグラフ作成や、写損画像とともに写損の原因を分析できる環境を提供し、継続的な「課題抽出、写損防止策の検討、改善活動、効果測定」という再撮影削減への取り組みを支援いたします。



3. 撮影業務の効率化を支援

「FINO.XManage」は、撮影情報を分析し、撮影時間短縮による患者の負担軽減と、撮影業務の効率化に貢献します。さらに、撮影装置ごとの検査時間や撮影室ごとの稼働率の見える化により、装置や検査技師の最適な配置計画をサポートするなど、放射線業務の総合的マネジメントを支援します。

【新ブランド「FINO.VITA (フィノヴィータ)」】

「FINO.XManage」は、この度コニカミノルタが立ち上げたヘルスケアITの新ブランド「FINO.VITA」の製品です。

コニカミノルタは、進化し続けるICT技術を駆使し、あらゆる医療情報をつなぎ、人と人をつなぐことで、医療の可能性を高めていきたいという考えのもと、この新ブランドを立ち上げました。「FINO.VITA」－ラテン語で「上質な人生」の意味－には、「すべての人に実り多い人生を送って欲しい」という思いが表現されており、製品名称に「FINO.」を付すことで、この思いを広げていきます。

【新ブランド「FINO.VITA」が提供する価値】

初期診療であるプライマリーケアでは一層の診療の質向上と効率化が求められており、また、地域連携医療の発展のためにも、診療機関相互での診断画像情報や診療情報の共有化のニーズが高まっています。

医療分野における情報化は、医療従事者同士による診療情報の共有などにより、医療の質を向上させるだけではなく、安全性の向上にもつながり、さらに、業務の効率化にも寄与すると考えられています。「FINO.VITA」は、患者を中心に様々な医療データを一元化することで、患者に係わる人々の情報共有を促進するだけでなく、データを管理・分析することで、患者に関する新たな知見も生み出します。

「FINO.VITA」では、PACS(医用画像保管・配信システム)シリーズ製品間でシームレスに連携する新たなビューア「FINO.Viewシリーズ」を展開いたします。従来の「NEOVISTA(ネオビスタ)」、「Plissimo(プリッシモ)」で培ってきた操作性を継承しつつ高度な閲覧機能も備えた製品や、いつでもどこでも安心、安全に画像診断可能な製品など、様々な医師の要望に応じたラインアップで、画像診断における業務効率化、働き方改革、施設間連携などのサービス提案を開始します。



コニカミノルタは、オンプレミス環境はもとより、クラウド基盤も活かした医療ITサービスプロバイダーとして、人と情報と社会をつなぐ最適なソリューション「FINO.VITA」を提供することで、医療の質を向上させるとともに、医療現場での働き方改革の実現により医療従事者のワークライフバランスの向上にも貢献したいと考えています。

【 お客様のお問い合わせ先 】

コニカミノルタジャパン株式会社

TEL:03-6324-1080 <http://konicaminolta.jp/healthcare/>

※ 「FINO.VITA」「FINO.View」「FINO.XManage」はコニカミノルタ株式会社の商標(商標登録申請中)です。

※ 参考：厚生労働省「医療制度改革の課題と視点」

※ 本資料に掲載した画面表示の仕様は、今後、改良のために変更される場合があります。

報道関係お問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 TEL : 03-6250-2100